

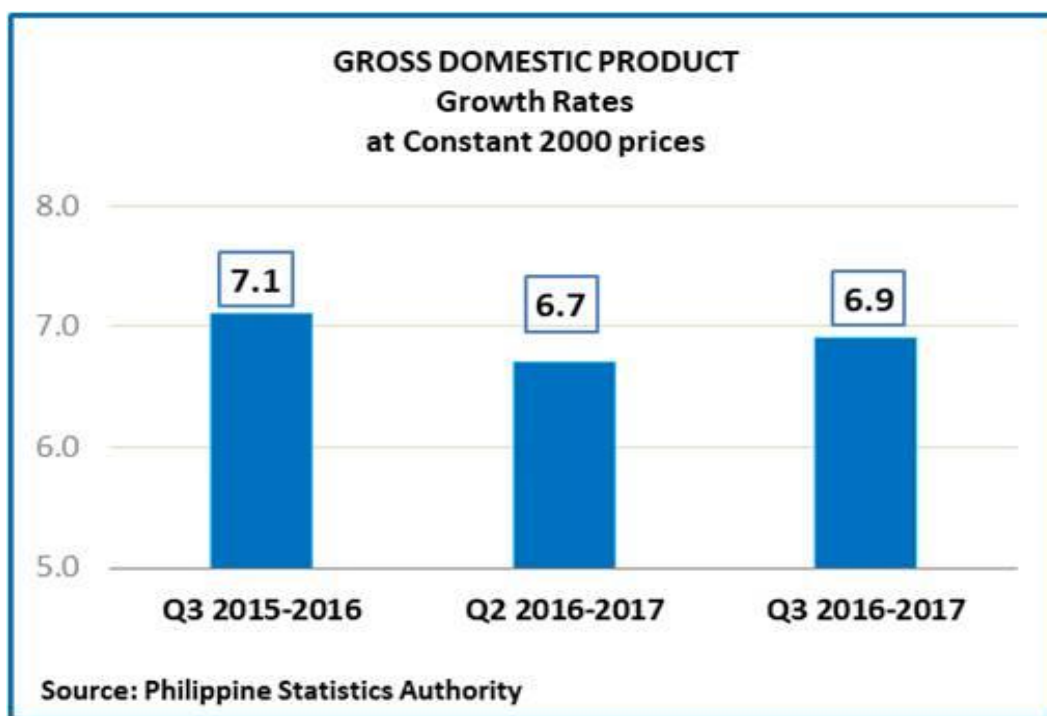
2017年11月20日

フィリピン統計局

フィリピン、2017年第3四半期 GDP 成長率は6.9%増

フィリピン統計局（Philippine Statistics Authority）は、2017年第3四半期におけるフィリピンの実質国内総生産（GDP）の成長率が、前年同期比6.9%と上昇したことを発表しました。主に製造業、商業、不動産、賃貸、事業活動などが牽引しました。

GDP 成長率（2000年の物価水準に固定）



出展：フィリピン統計局（Philippine Statistics Authority）

主な産業部門のうち、最も成長率は高かったのは製造業 7.5%で、次にサービス業の 7.1%が続きました。一方で、農林水産業の成長率は前年度の 3.0%から 2.5%に減速しました。

海外からの第一次所得（NPI）は前年同期の 4.1%から 5.7%に拡大し、結果として国民総所得（GNI）の成長率は 6.7%に達しました。

フィリピンの推定人口は 2017 年第 3 四半期に 1 億 490 万人に到達、一人当たりの実質 GDP 成長率は 5.4%に上昇しました。一人当たりの GNI は 5.2%、一人あたり家計最終消費支出は 3.0%へとそれぞれ拡大しました。